



FIAT 500e

BEV エキスパートツール

CONTENTS

1. 充電

① 家庭充電 <充電設備> <電気契約> <充電料金> <充電料金比較>

② 公共充電ステーション <充電時間と充電量> <充電カード>

③ 計算式 <電費> <走行可能距離> <電気料金とガソリン代の比較> <充電時間と走行可能距離>

④ よくある質問と回答 Q&A

2. 補助金/優遇税制 <補助金> <優遇税制>

3. セールスのヒント

4. 電気の基礎知識

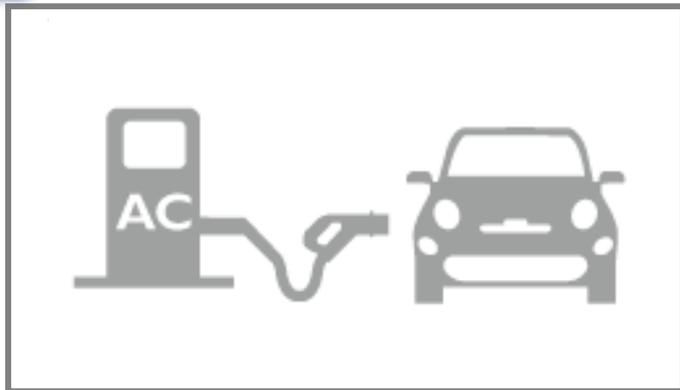
1. 充電

A 家庭での3kW/6kW普通充電

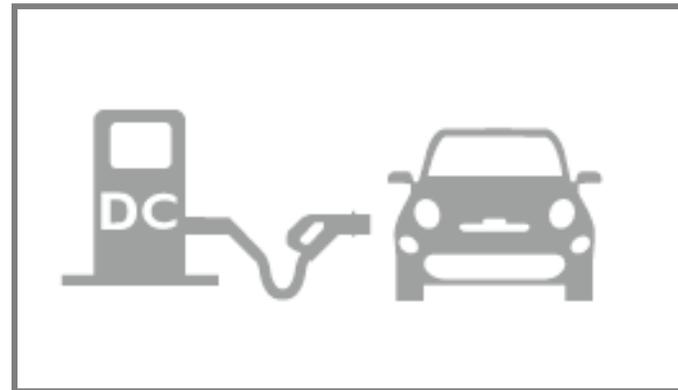


FIAT 500eは すべてに対応！

B 公共充電ステーション



6kW普通充電&CHAdemo急速充電50kW



1. 充電 ①家庭充電 <充電設備>

A 家庭での普通充電 専用200Vコンセント



3kW
コンセント型



FULL CHARGE
約14時間



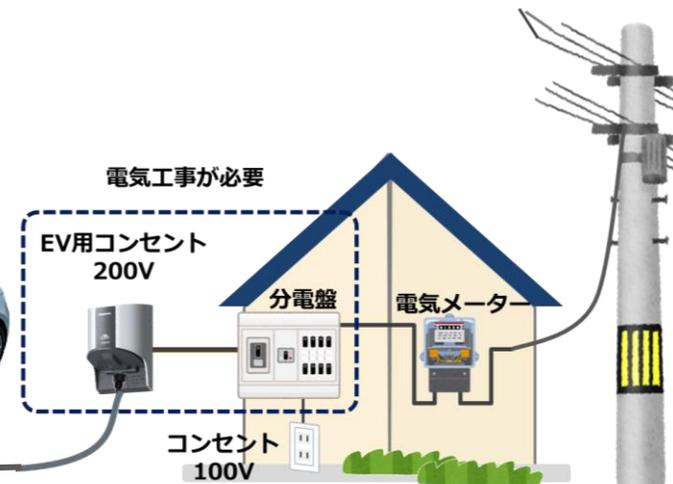
6kW
ウォールボックス型



FULL CHARGE
約7時間



※100Vコンセントには非対応



- 日本の乗用車の1日平均走行距離は約32km
- FIATガソリン車で1日平均走行距離は約21km (月平均630km)

FIAT 500e ICON / OPEN のEV航続距離 : 335km

1週間に1回程度の充電でOK

1. 充電 ①家庭充電 <充電設備>

A 家庭での普通充電 専用200Vコンセント

3kw 充電用屋外コンセント (パナソニック社製)

片手でプラグの挿抜が可能な高い操作性と
長寿命設計が特徴の充電用コンセント

標準工事価格 100,210円



7,150円



13,000円
盗電防止用カバー&鍵付

6kw ケーブル型充電器 (デルタ社製)

デマンドコントローラーを利用すれば、
BEV充電起因の停電が発生しないようBEVへの充電を
契約電力内で抑制することが可能

標準工事価格 デマンドコントローラー付 154,000円
デマンドコントローラーなし 143,000円



デマンドコントローラー付
220,000円

デマンドコントローラーなし
187,000円

※価格は全て税込み

1. 充電 ①家庭充電 <電気契約>

地域ごとの家庭の電気契約は **2** タイプ

■ 契約アンペアごとの基本料金+使用電力量 で計算する電力会社



■ 最低料金+使用電力量 で計算する電力会社 ※契約アンペアの基本料金はなし



※新電力会社は含まず。
電力会社により居住地域を越えた契約が可能。

1. 充電 ①家庭充電 <電気契約>

A 契約アンペアごとの基本料金+使用電力量 で計算する電力会社



50Aで契約している方は、BEV導入時に20~30Aの容量アップをする方が多い ※充電器設置工事会社 (株) JM

参考例：50A契約の自宅に充電器を設置するケース

● 充電コンセント (3kW) を設置する場合

- ・ 3 kW充電で必要なのは15A (200V換算)
- ・ 同時間帯に使用する家電と合算して50Aを超えなければ契約変更の必要はない。

● 普通充電器 (6kW) を設置する場合

- ・ 6 kW充電で必要なのは30A (200V換算)
- ・ <充電用30A + 同時間帯に使用する家電のA> を合算して契約を変更する必要がある。

1. 充電 ①家庭充電 <主な電気製品の消費電力の目安>

家電	アンペア (A) 数	消費電力 / ワット (W) 数
エアコン (10畳用平均) <立ち上がり時など>	冷房5.8A<14A> 暖房6.6A<20A>	冷房580W <1,400W> 暖房660W <2,000W>
電気カーペット (3畳用)	1/2面 : 4A ・ 全面 : 8A	1/2面 : 400W ・ 全面 : 800W
テレビ	液晶42型 : 2.1A ・ プラズマ42型 : 4.9A	液晶42型 : 210W ・ プラズマ42型 : 490W
掃除機	弱 : 2A ・ 強 : 10A	弱 : 200W ・ 強 : 1,000W
アイロン	14A	1,400W
ヘアードライヤー	12A	1,200W
冷蔵庫 (450Lクラス)	2.5A	2,500W
電子レンジ (30Lクラス)	15A	1,500W
I Hジャー炊飯器 (5.5合・炊飯時)	13A	1,300W
食器洗い乾燥機 (100V卓上タイプ)	13A	1,300W
ドラム式洗濯乾燥機 (洗濯・脱水容量9kg)	洗濯時 : 2A ・ 乾燥時 : 13A	洗濯時 : 200W ・ 乾燥時 : 1,300W

電気機器の消費電力はワット数 (W) で表示されている。アンペア数は、「100Wで1 A、1,000W (1kW) で10A」となる。(100Vの場合) ※出展 : 東京電力

1. 充電 ①家庭充電 <電気契約>

契約アンペアごとの基本料金



60Aまでの契約は従量電灯B、60A以上は従量電灯Cとなり10A（1kVA）ごとに基本料金を払う

契約アンペア	60Aまでの従量電灯B				60A以上は従量電灯Cに移行
	10A	40A	50A	60A	60A以上
北海道電力	341.00円	1,364.00円	1,705.00円	2,046.00円	基本料金 10A (1kVA)×374円
東北電力	369.60円	1,478.40円	1,848.00円	2,217.60円	基本料金 10A (1kVA)×369.60円
東京電力	295.24円	1,180.96円	1,476.20円	1,771.44円	基本料金 10A (1kVA)×295.24円
中部電力	297.00円	1,188.00円	1,485.00円	1,782.00円	基本料金 10A (1kVA)×297.00円
北陸電力	302.50円	1,210.00円	1,512.50円	1,815.00円	基本料金 10A (1kVA)×302.50円
九州電力	316.24円	1,264.96円	1,581.20円	1,897.44円	基本料金 10A (1kVA)×316.24円

※出展：各電力会社公式サイト 従量電灯BとCの料金を掲載2024年1月現在

1. 充電 ①家庭充電 <電気契約>

電力量料金（税込）：従量電灯B（60Aまで）と従量電灯C（60A以上）の1kWhの単価は同じ

電力量	1kWhの単価		
	～120kWh	～300kWh	300kWh超過
北海道電力	35.44円	～280kWhまで41.73円	280kWh超過 45.45円
東北電力	29.71円	36.46円	40.41円
東京電力	30.00円	36.60円	40.69円
中部電力	21.33円	25.80円	28.75円
北陸電力	30.83円	34.72円	36.43円
九州電力	18.28円	23.88円	26.88円

※出展：各電力会社公式サイト 従量電灯BとCの料金を掲載2024年1月現在

1. 充電 ①家庭充電 <電気契約>



従量電灯A：15kWhまでの最低料金+使用電力量

最大6kVA未満の方が対象(60Aまで)
6kVA以上は従量電灯Bとなり1kVA(10A)ごとに基本料金を払う

	従量電灯A(6kVAまで)				従量電灯B(6kVA以上)			
	最低料金 15kWhまで	~120kWh	~300kWh	300kWh~	基本料金 1kV(10A)	~120kWh	~300kWh	300kWh~
関西電力	433.41円	20.31円	25.71円	28.70円	416.94円	17.91円	21.12円	23.63円
中国電力	712.67円	32.83円	39.51円	41.63円	431.90円	30.14円	36.23円	38.10円
四国電力	667.00円	30.66円	37.28円	40.79円	397.10円	27.26円	32.79円	35.71円

※出展：各電力会社公式サイト

1. 充電 ①家庭充電 <充電料金>

東京電力方式（アンペア契約）での充電料金：FAIT500e

電気容量	42kWh
充電100%あたりのEV航続距離	335km
■ 1回フル充電した場合の電力量料金 → 1kWhあたりの電気料金※① × 電気容量	1,302円 31円×42kWh
■ EV走行1kmにかかる電力量料金 → 1回フル充電した場合の電力量料金 ÷ EV航続距離	3.9円 1,302円 ÷ 335km
A：750km(1カ月走行目安)走るための電力量料金 → 750km※② × EV走行1kmにかかる電力量料金	2,925円 750km×3.9円
B：BEV導入のため容量アップしたアンペア分の基本料金 → 東京電力の場合10A (1KVA)×295.24円	30A増やした場合 885.27円 295.24円×3
A + B 使用電力量+契約基本料金の増アンペア分	3,810円 2,925円+885.27円

※①：全国の電気料金目安単価 → 31円/1kWh（税込） 全国家庭電気製品 公正取引協議会

※②：750km → 年間走行距離9,000km ÷ 365日=1日約25kmとして計算

※③：750km÷WLTCモード18.0km/ℓ×燃料代（月間走行距離：750km想定、燃料代：2024年1月価格 ハイオク181円）

《750km走行した際のガソリン代》

FIAT
500 1.2 8V
7,541円 1か月ガソリン代 ※③

1. 充電 ①家庭充電 <充電料金比較>

	FIAT	Peugeot	ABARTH
	500e ICON	e-208	500e Hatchback
電気容量 (総電力量)	42kWh	50kWh	42kWh
充電100%あたりの航続距離(一充電走行距離)	335km	395km	303km
■ 1回フル充電した場合の電力量料金 → 1kWhあたりの電気料金※① × 電気容量	1,302円 31円×42kWh	1,550円 31円×50kWh	1,302円 31円×42kWh
■ EV走行1kmにかかる電力量料金 → 1回フル充電した場合の電力量料金 ÷ EV航続距離	3.9円 1,302円 ÷ 355km	3.9円 1,550円 ÷ 395km	4.3円 1,302円 ÷ 303km
A : 750km(1ヵ月走行目安)走るための電力量料金 → 750km※② × EV走行1kmにかかる電力量料金	2,925円 750km×3.9円	2,925円 750km×3.9円	3,223円 750km×4.3円
B : BEV導入のため容量アップしたアンペア分の基本料金 → 東京電力の場合 : 10A (1KVA)×295.24円	30A増やした場合 885.27円		
A + B 使用電力量+契約基本料金の増アンペア分	3,810円 2,925円+885.27円	3,810円 2,925円+885.27円	4,108円 3,223円+885.27円

※① : 全国の電気料金目安単価 → 31円/1kWh (税込) 全国家庭電気製品 公正取引協議会

※② : 750km → 年間走行距離9,000km ÷ 365日=1日約25kmとして計算

1. 充電 ②公共充電ステーション <充電時間と充電量>

B 公共充電ステーション



急速充電器 20~50kWに対応

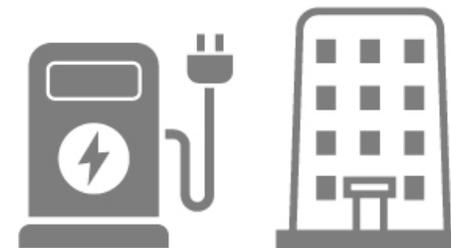


高速道路SAやコンビニなどは
急速充電が多い



50kW急速充電

上限の30分で
約60%程度
まで充電可能



ショッピングモールやホテルなどのは
普通充電が多い



6kW普通充電の目安

約90分で
概ね50km走行分が
充電可能

※充電時間/充電量は諸条件による

1. 充電 ②公共充電ステーション <充電カード>

インフラ最新情報



● 充電スタンド:全国19,567拠点

(急速充電器:9,669基・普通充電器:22,474基) 2024年1月

e-Mobility Powerカード

急速/普通併用プラン

カード発行手数料 1,980円

月会費 4,180円

急速器利用料金 27.5円/分



既定30分間の急速充電料金は825円

おでかけカード

急速/普通併用プラン

カード発行手数料 0円

月会費 4,950円

急速器利用料金 38.5円/分



既定30分間の急速充電料金は1,155円

充電スポットの検索ができる主なサイト



EVSmart

普通・急速充電器の
EV充電スポット検索アプリ



1. 充電 ②公共充電ステーション <充電カード>

プラン名	急速・普通併用プラン	普通充電プラン	ビジター料金										
月額料金	4,180円 (税抜価格3,800円)	1,540円 (税抜価格1,400円)	—										
都度利用料金 (税込)	急速 27.5円/分 (税抜価格25.0円)	—	eMP設置の急速充電器 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ご利用時間1~5分まで</th> <th>以降1分あたり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大出力 90kW以上</td> <td>385円 (税抜価格350円)</td> <td>77円/分 (税抜価格70円)</td> </tr> <tr> <td>最大出力 50kW以下</td> <td>275円 (税抜価格250円)</td> <td>55円/分 (税抜価格50円)</td> </tr> </tbody> </table>		ご利用時間1~5分まで	以降1分あたり	最大出力 90kW以上	385円 (税抜価格350円)	77円/分 (税抜価格70円)	最大出力 50kW以下	275円 (税抜価格250円)	55円/分 (税抜価格50円)	
		ご利用時間1~5分まで	以降1分あたり										
最大出力 90kW以上	385円 (税抜価格350円)	77円/分 (税抜価格70円)											
最大出力 50kW以下	275円 (税抜価格250円)	55円/分 (税抜価格50円)											
	普通 3.85円/分 (税抜価格3.5円)	普通 3.85円/分 (税抜価格3.5円)	加盟充電器 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ご利用時間1~15分まで</th> <th>以降1分あたり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通</td> <td>132円 (税抜価格120円)</td> <td>8.8円/分 (税抜価格8円)</td> </tr> </tbody> </table>		ご利用時間1~15分まで	以降1分あたり	普通	132円 (税抜価格120円)	8.8円/分 (税抜価格8円)				
	ご利用時間1~15分まで	以降1分あたり											
普通	132円 (税抜価格120円)	8.8円/分 (税抜価格8円)											



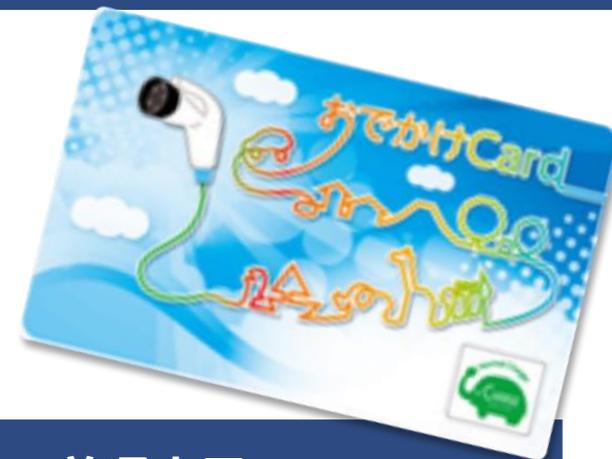
提携充電器 提携充電器のビジター料金は、充電器ごとに異なります。詳細は充電器に掲示されているご案内をご確認ください。

提携充電器 提携充電器のビジター料金は、充電器ごとに異なります。詳細は充電器に掲示されているご案内をご確認ください。

※カード発行手数料 1,980円

1. 充電 ②公共充電ステーション <充電カード>

EV・PHVカー充電スタンドカード



	急速/普通充電併用	普通充電
プラン名	プレミア	レギュラー
月額基本料金	4,950円	1,650円
都度利用料金	急速 38.5円/分 普通 4.95円/分	普通 4.95円/分
カード発行手数料	初回 0円	初回 0円

1. 充電 ③計算方法 <電費>

EV各社カタログ記載の<電費>は、電力値または走行可能距離のどちらかが採用されている

A **kWh/km=電力を表す電費** 1 km走るのに必要な **電力値**

ABARTHはこちらを採用

$$\text{電費 (kWh / km)} = \frac{\text{バッテリー容量 (kWh)}}{\text{航続距離 (km)}}$$

- ◆ FIAT500e のカタログ交流電力消費率128Wh/km(WLTC)は1 km走るのに128Wh必要であることを表している ※計算で得られる数値はカタログ数値と異なりますので目安としてご使用ください。

B **km/kWh=距離を表す電費** 電気 1 kWhで **何km走れるか**

走行可能距離が知りたい場合は

$$\text{電費 (km/kWh)} = \frac{\text{航続距離 (km)}}{\text{バッテリー容量 (kWh)}}$$

- ◆ 1 kWhで何km走れるかを知りたい場合は上記Bの計算をする

$$335\text{km (一充電航続距離)} \div 42\text{kWh (総電力量)} = 7.9\text{km/kWh}$$

FIAT500eは1 kWhの電気で約7.9km走行できることがわかる ※ICON/OPEN共に

1. 充電 ③計算方法 <電気料金とガソリン代の比較>

参考：FIAT500eとFIAT500 1.2の比較

電気料金とガソリン代を比較する計算式



①一般的な年間走行距離9,000km÷12か月

②電気 1 kWhで何km走れるか FIAT500eのkm/kWh電費 計算式：航続距離÷バッテリー容量

③全国の電気料金目安単価 → 31円/1kWh (税込) 全国家庭電気製品 公正取引協議会

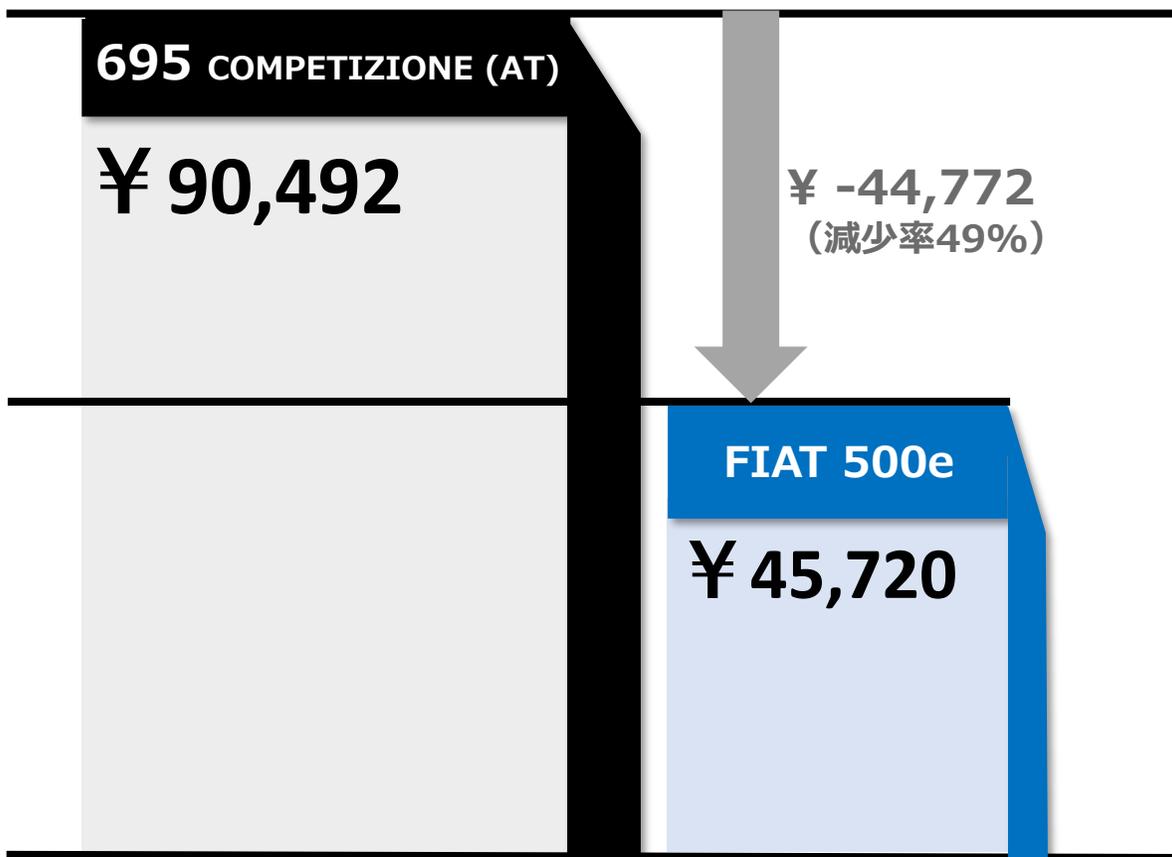
④FIAT500 1.2のWLTCモード

⑤2024年1月末日 ハイオク単価

※電気の契約基本料金含まず

1. 充電

1年間エネルギーコスト比較



	FIAT 500 1.2 8V	FIAT 500e
1か月 燃料費	ガソリン代 ¥7,541	電気代 ¥3,810

<ガソリン代>

年間走行距離 9,000km

燃費18.0km/ℓ × ガソリン代 2024年1月末 価格で計算

<電気代>

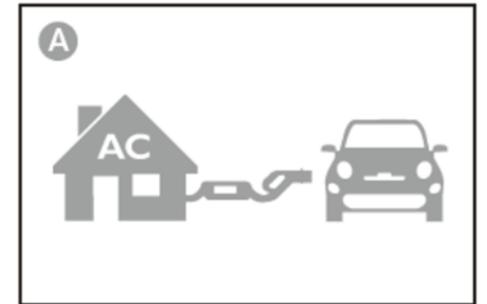
全国の電気料金目安単価 31円/1kWhで計算

BEV導入のため容量アップしたアンペア分(30A)の基本料金を計上

1. 充電 ③計算方法 <充電時間と走行可能距離>

自宅普通充電での充電時間と走行可能距離の目安 計算式

電費		充電器の出力		充電時間	=	走行可能距離
7.9km/kWh	×	3kWh	×	14時間	=	331.8km
7.9km/kWh	×	6kWh	×	7時間	=	331.8km



※一充電走行距離のカタログ数値はハッチバックで335kmですが、
計算値は実際の充電量/気候/車両の条件等に関係するので
一律ではないため、この計算式は充電時間と走行可能距離の目安としてご使用ください。

1. 充電 ④よくある質問と回答 Q&A

1. 急速充電の充電時間について（CHAdeMoでの現在の規定は最大30分間までの使用）

急速充電器（日本規格CHAdeMo）は主流の50kWの他、20kW,90kW,150kWなどがあり、高速道路SAなどでは大出力急速充電器の設置を進めている。

※CHAdeMO急速充電の使用時間を1回30分間上限としているところが多い。

2. 急速充電での100%充電について

85%を超えるとバッテリー保護のため、充電スピードを下げる仕様になっている。

85%以上の充電は極力普通充電にて行うことが望ましい。

※急速充電自体がバッテリーへの負担増となるため、

最適な充電環境は、ゆっくり充電できるホームチャージング（3kW / 6kW普通充電）

3. 高気温時（夏場）寒冷時（冬場）の充電について

気温やバッテリー温度の影響により、充電スピードが遅くなることがある。

4. 50km走行分の普通充電時間の目安

3kW: 約3h 6kW: 約1.5h 計算値 ※気候/車両の条件に関係するので一律ではない。

1. 充電 ④よくある質問と回答 Q&A

5. 充電中の車内での休憩

エアコン/オーディオなどの使用は可能。ドアの開閉も影響はない。

車内でエアコンを付けたまま休憩していても何ら問題なし。

※理論的には充電中の電力や、バッテリーに残った電気を使ってエアコンを動かすため、最終的に充電される電力量は減るが、

最大で30～40分のエアコン稼働による電力消費量は微々たるものなので、充電量に影響はほとんどない。

6. メーター内の走行可能距離について

過去の走行状況を元に計算された見込み値となる。

7. 実際の走行可能距離について

満充電時での実際の走行可能距離は、運転の仕方/走行環境/気候などに左右される。

(特にヒーターは大きく電力を消費する。)

エコモードの選択や回生ブレーキが多くできる交通環境では走行距離が伸びる場合もある。

逆に、速度が上がればバッテリーの消費量は比例して多くなる傾向にあるので、

特に高速道路では走行距離に影響する場合がある。

1. 充電 ④よくある質問と回答 Q&A

8. 航続可能距離への影響

経年変化によるバッテリー容量減で、満充電時でも航続可能距離（表示も）は新車時より減る可能性がある。季節によってかなり差があり、特に冬場はバッテリー温度が低すぎて電気が入りにくい傾向がある。暖房使用時はバッテリー消費が早くなる。

※エアコンを使わない季節に比べ30~40%悪化する場合がある。

高速道路、自動車専用道路等の高速度域使用ではバッテリー消費が早くなる。

※高速度や勾配上りはモーターに負担大。

9. 高速道路と一般道、電費はかなり違う？

一般道ではブレーキを踏むことが多く、その分回生量も多くなるため電費がいい傾向。

対して高速道路ではアクセルを踏む時間が長くなるため、一般道より電力の消費量が多くなる。

10. 満充電を繰り返すことについて

バッテリーへの負担増となり、劣化を加速させる。

80%~90%を最大値として小まめな充電を繰り返す事が、バッテリー負担軽減につながる。

旅行などの長距離が見込まれる時だけ満充電を行う等の配慮が望ましい。

1. 充電 ④よくある質問と回答 Q&A

11. 電欠（充電量ゼロ）について

電欠状態から復帰させることはバッテリーへの負担増になり、劣化を加速させる。

※電欠時、JAF加入の場合は状況に応じて現場での充電サービス、または最寄りのEVステーションまで搬送サービスがある。

12. エンジン やトランスミッションが無いので定期的なメンテナンスはしなくても大丈夫？

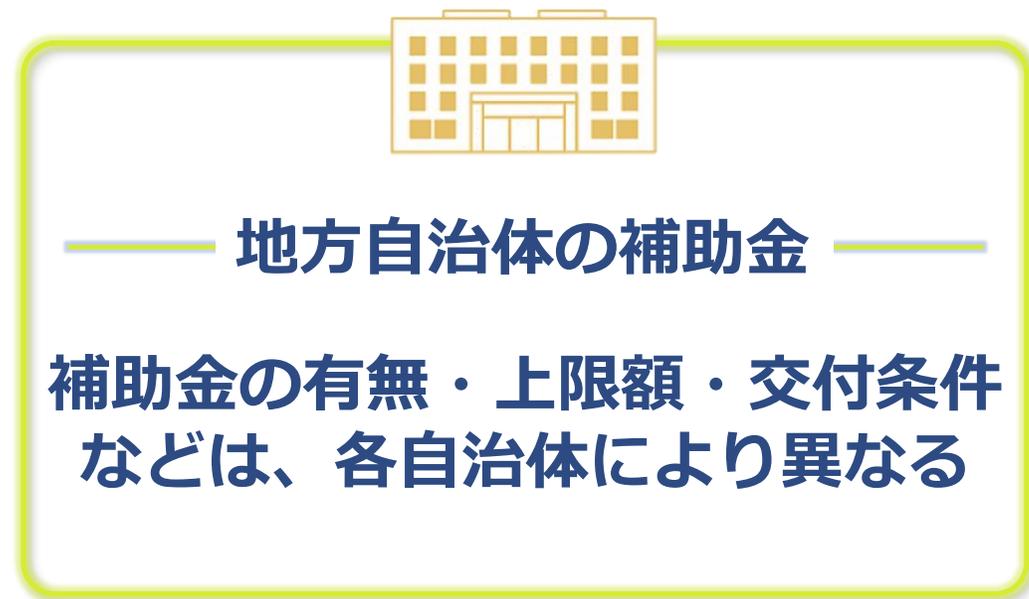
モーター、サスペンション、冷却装置など定期的なメンテナンスや点検が必要。

13. 長期間 車両を使用しない場合

長期間使用しない場合でも駆動用バッテリーから補器類用12Vバッテリーへ電力供給が行われる。
駆動用バッテリーは大きく減ることはない。

2. 補助金/優遇税制 <補助金>

BEVに適用される補助金の種類



補助金や申請に関する情報が豊富

※詳しくは最新の情報をご確認ください。



一般社団法人
次世代自動車振興センター

<https://www.cev-pc.or.jp/>

2. 補助金/優遇税制 <補助金>



CEV補助金の上限額

種類	ベース	条件付き※
EV	65万円	85万円
小型 / 軽EV / PHEV	45万円	55万円
FCV	230万円	255万円
超小型モビリティ	定額25万円	定額35万円

※「条件付き」とは？

外部給電機能としてのV2Xに対応、または1500W車載コンセント装備を有していること、かつ「省エネ法トッパーランナー制度」の対象車両（型式指定自動車）のこと。

V2Xとは？ Vehicle to Xの略称

車（Vehicle）とヒト・モノ（X）が、電気やコンピュータネットワークでつながる技術の総称。車と家がつながる「V2H」や、クルマと電力系統がつながる「V2G」、車と車が通信する「V2V」、車と道路・信号機などのインフラが通信する「V2I」、車と人が通信することで歩行者の安全確保を行う「V2P」などがあり、「V2X」は運転支援や自動運転に不可欠な技術である。

2. 補助金/優遇税制 <補助金>

BEV 輸入車 国のCEV補助金額 車両登録日：2023年4月1日以降

モデル	車両価格	補助金
BYD ATTO 3	440万円	65万円 (ベース)
ヒョンデ IONIQ 5	479万円	65万円 (ベース)
プジョー e-208	512万4000円～	65万円 (ベース)
フォルクスワーゲン ID.4 Lite	514万2000円	65万円 (ベース)
シトロエン E-C4	554万8500円～	65万円 (ベース)
テスラ モデル3 /モデルY RWD	536万9000円/583万4600円	65万円 (ベース)
プジョー e-2008	576万4000円	65万円 (ベース)
アウディ Q4 40 e-tron	638万円	65万円 (ベース)
ボルボ C40 Recharge Ultimate Single Motor	659万円	65万円 (ベース)
BMW i4 eDrive 40 Standard	750万円	65万円 (ベース)
メルセデス・ベンツ EQA 250	782万円	65万円 (ベース)
ジャガーI-PACE S	1005万円	52万円 (ベース/高額車両)
BMW iX xDrive40	1075万円	52万円 (ベース/高額車両)
メルセデス・ベンツ EQE 350+	1248万円	68万円 (条件付き/高額車両)
ポルシェ Taycan Turbo S	2507万円	42万6000円 (ベース/高額車両)

2. 補助金/優遇税制 <補助金>

BEV 国産車 国のCEV補助金額 車両登録日：2023年4月1日以降

出典：東京電力エナジーパートナー

モデル	車両価格	補助金
日産 リーフX	408万1000円	78万円（条件付き）
マツダ MX-30 EV	451万円	51万2000円（条件付き）
ホンダ Honda e Advance	495万円	55万1000円（条件付き）
日産 アリアB6	539万円	85万円（条件付き）
スバル SOLTERRA ET-SS	594万円	85万円（条件付き）
トヨタ bZ4X Z 2WD	600万円	85万円（条件付き）
レクサス UX 300e Version C	630万円	85万円（条件付き）

小型・軽EV 補助金額

◆ABARTH 500eの補助金は、FIAT500eと同様に、CEV補助金45万円の対象となる見込み（現在申請中）

モデル	車両価格	補助金
三菱 eKクロス EV G	254万6500円	55万円（条件付き）
日産 サクラ X	254万8700円	55万円（条件付き）
FIAT 500e	522万円	45万円（ベース）
ABARTH 500e	630万円/660万円	45万円（ベース）

2. 補助金/優遇税制 <優遇税制>

BEVに適用される優遇税制

	内容			BEVの場合
環境性能割	旧自動車取得税	自治体	車両の取得価額に対して環境性能に応じた税率を課税 BEVは非課税 ※2026/3/31まで	¥ 0
エコカー減税	自動車重量税	国	自動車重量税の減税措置 燃費性能に応じて25%~100%減税 ※2026/4/30まで ◆シトロエンのEV/PHEVは新車登録時及び初回継続車検時に100%の減税が適用	減税
グリーン化特例	自動車税	自治体	BEV PHEV FCVなどで新車新規登録を行うと、翌年度の自動車税が軽減される特例 ※2026/3/31まで	75%軽減

出展元：国土交通省HP 自動車関係税制について
2024年1月現在

2. 補助金/優遇税制 <優遇税制>

5年間の税額比較

 ICE (国産1.5Lコンパクトカー) 税額
 BEV 税額

	購入年度	1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目		
環境性能割 ※旧自動車取得税	¥42,800 ¥0 非課税						¥-42,800	
自動車重量税 エコカー減税	¥36,900 ¥0 免税			¥24,600 ¥0 免税		¥24,600 ¥20,000	¥-66,100	
自動車税* (標準税率) グリーン化特例	購入月および 都道府県に よって異なる	¥30,500 75%軽減 ¥6,500	¥30,500 ¥25,000	¥30,500 ¥25,000	¥30,500 ¥25,000	¥30,500 ¥25,000	¥-46,000	
							5年間累計 BEV優遇税額	¥-154,900

*自治体によっては、さらに優遇措置を設けている場合もあり
 例：東京都の場合、BEVは初回新規登録時及び翌年度から5年度分は自動車税が全額免税

4. セールスのヒント

FIAT500eをお勧めしたいユーザータイプ ～調査データから購入1位は仕事で使用～

距離を乗る “ハードユーザータイプ”

50kW急速充電

上限の30分で約60%程度まで充電可能
※諸条件による

※充電スタンド:全国19,567拠点
(急速充電器:9,669基 / 普通充電器:22,474基)
2024年1月



e-Mobility Power

あまり距離を乗らない “セカンドカータイプ”

- ・日本の乗用車の1日平均走行距離は約32km
- ・FIATガソリン車での1日平均走行距離は約21km (月間約630km)

◆FIAT500eのEV航続距離 **335km**

1週間に1回程度の充電でOK



BEVを検討したいが “自宅に充電設備がないタイプ”

BEVユーザーの約18%は
自宅に充電設備を持っていないが
外出先/会社/ディーラーなどで充電し、
BEVライフを不便なく楽しんでいる
ユーザーが大多数



NeV 一般社団法人
次世代自動車振興センター

4. セールスのヒント

お客様への必須の質問 ①②

①毎日または1週間の走行距離/使用用途をお聞きする

**A様：平日は数回の買い物で計30km
週末はドライブで15km**

営業スタッフ：

A様の場合は1週間で約180km程度お乗りになるということですね。

ABARTH 500eの満充電での航続距離はハッチバックで303kmですから、週に1回程度の充電で十分です。

**B様：平日は通勤往復60km
急遽会社から得意先を訪問することもある**

営業スタッフ：

B様は1週間のトータルが約300kmですね。休日にお出かけになることもあるでしょうから、週2回程度の充電をしていただければよいと思います。突然の得意先訪問で走行距離が増える場合でも、CHAdeMO急速充電を使えば、既定の30分で約60%程度まで充電できますから、いきなりの長距離でも対応できます。そんなときのために、会社の周辺などで充電スポットを見つけておけば便利だと思います。

4. セールスのヒント

お客様への必須の質問 ①②

②お住まいや駐車環境をお聞きする

戸建て住宅/自宅の駐車場利用の

営業スタッフ：

ご自宅に充電設備を設置していただくと、
いつでも充電できてとても便利です。

夜セットしておけば朝までに充電できるので手間がかかりませんし、これからはガソリンスタンドに立ち寄らなくても済むというのも魅力ですよ。

ご自宅に充電設備を設置する場合は電気工事が必要ですし、充電設備によっては現在の電気契約からアンペアを上げる必要も出てきますので、こちらの資料でご説明しますね。

充電設備のないマンション 敷地内の駐車場利用の場合

営業スタッフ：

BEVユーザーの約18%の方が自宅に充電設備を持っていないくても

外出先の公共充電スポットで充電することで、
不便なくBEVライフを楽しんでいらっしゃるんですよ。

CHAdeMO急速充電でしたら、既定の30分間で約60%程度まで充電できますので、週に1回ショッピングのついでに充電するという方が多いんですよ。お買い物はいつも30分以上はかかるから時間の有効活用になるという声もよくお聞きします。

充電スタンドの数もどんどん増えていて今現在全国に19,567拠点もあるんですよ。ご自宅周辺の充電スタンドをお調べしますね。

5. 電気の基礎知識

電 流

アンペア (A)

流れる電流の量

BEV用コンセント 200V

電 圧

ボルト (V)

電気を押し出す力 (日本の勝てようコンセントは基本100V)

電 力

ワット (W)

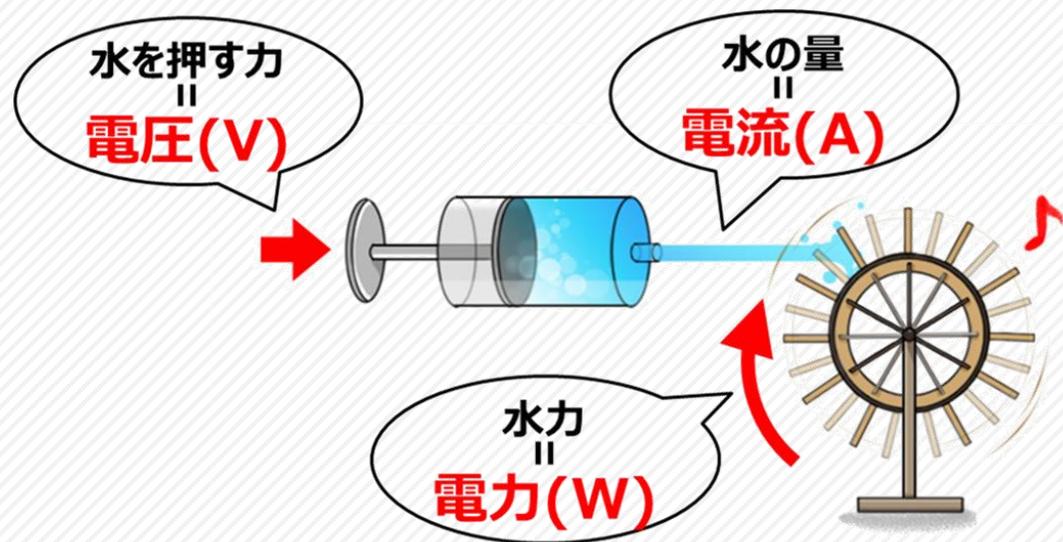
電圧と電流を掛け合わせて生まれた電気の力

電気ご使用量のお知らせ		タロウ 様		電気料金等領収書 (口座振替用)		
ご使用場所 東京都杉並区上高井戸 X丁目 X-X				22年4月分	ご使用期間 3月2日~4月1日	
22年5月分	ご使用期間 4月2日~5月1日 繰計月日 5月2日 (30日間)	ご契約種別	従量電灯B	領収金額	X,XXX 円	
ご使用量	305kWh	ご契約	30A	うち消費税等相当額	XXX 円	
請求予定金額 X,XXX 円 (うち消費税等相当額 XXX 円)		当月指示数	0290	ご 契 約	30A	
上記料金内訳	基本料金	819.00 円	前月指示数	0000	ご 使 用 量	310kWh
	電 1段料金	2,144.40 円	差 引	290		
	力 2段料金	3,886.20 円	計器乗率 (倍)			
	量 燃料費調整	XXX.XX 円	取替前計量値			
	口座振替割引	-52.50 円	計器番号 (下3桁)	777		
お問い合わせは、下記の電話番号まで ~おかけ間違いにお気をつけてください~ お問い合わせ先/カスタマーセンター お引越し ご契約の変更 XX-XXXX-XXXX その他の電気に関するご用件 XX-XXXX-XXXX		ご参考までに昨年5月分は30日間のご使用で 320kWhです。 燃料費調整のお知らせ (1kWhあたり)		ご 契 約 30A ご 使 用 量 310kWh 様 ・上記金額を 4月13日口座振替により 領収させて頂きました。		
		5月 (当月) 分 +X.XX 円 6月 (翌月) 分 +X.XX 円 翌月分は当月分に比べ +X.XX円	今月分 振替予定日 5月13日 次回検計予定日 6月2日		お客さま番号 00000-00000-1-00	
		地区番号 07	お客さま番号 00000-00000-1-00	検計員 太陽 花子		
		お問い合わせ先 XX-XXXX-XXXX				

戸建て住宅4人家族の場合は50A契約が多い

5. 電気の基礎知識

$$\text{電流 (A)} \times \text{電圧 (V)} = \text{電力 (W)}$$



押す力（電圧V）が強い
水量（電流A）が多い

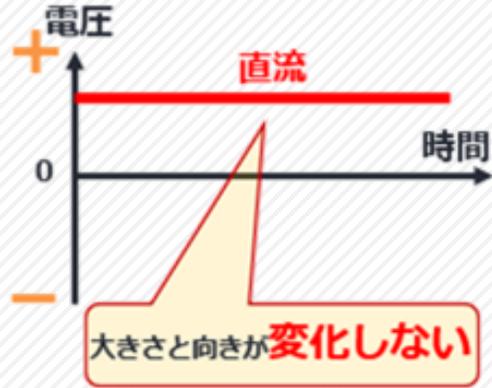
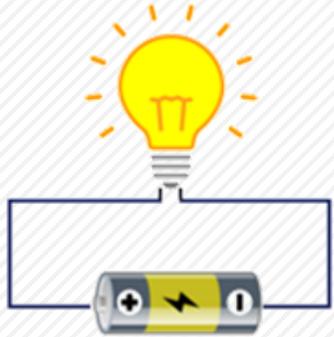


水力（電力W）が高い

5. 電気の基礎知識

直流と交流の違い

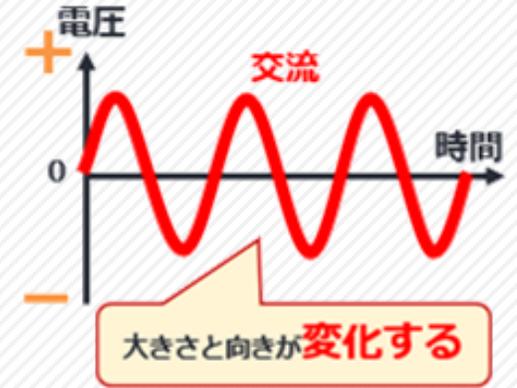
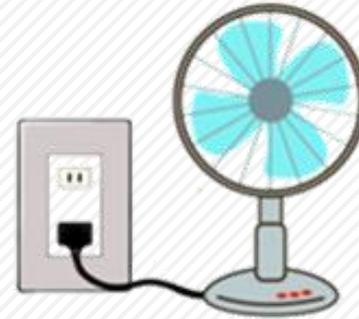
直 流



直流 DC

流れ方：電圧と電流の向きと大きさが変化しない
乾電池 ▶ 電池を入れる向きが決まっている

交 流



交流 AC

流れ方：電圧と電流の向きと大きさが周期的に変化する
コンセント ▶ プラグの向きはどちらでもOK

5. 電気の基礎知識

急速充電 直流DC



最大 500V x 最大 100A
最大 50,000W (50kW)
で充電が主流

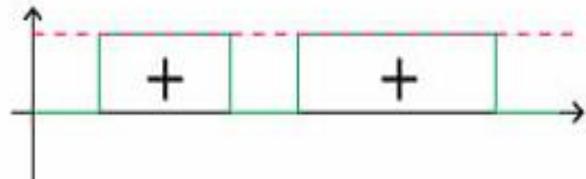
直流 DC 特徴

- ・電圧が安定してる (= 変圧が難しい)
- ・電流の流れる方向が一定 (+ から -)
- ・蓄電可能

例

乾電池バッテリー

波形



普通充電 交流AC



200V x 10~30 A
最大 6,000W (6kW)で充電

交流 AC 特徴

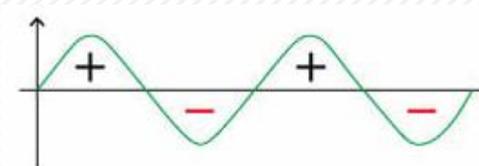
- ・変圧が容易 (= コントロールしやすい)
- ・電流の向きや大きさが周期的に変化する
- ・+と-を気にすることなく回路に繋がられる

例

家庭用コンセント

波形

単相交流



三相交流

